

PRP療法・APS療法

Platelet Rich Plasma Therapy・Autologous Protein Solution Therapy
自己多血小板血漿治療

■PRP、APSとは？

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。
この血小板を高濃度に凝縮し活性化させたものが、PRP: Platelet-Rich Plasma(多血小板血漿)です。PRPにはたくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があります。
この力が、人の本来持っている治癒能力や組織修復能力・再生能力を最大限に引き出し、傷んだ関節軟骨・靭帯などの治癒をうながすと考えられています。

APSとは自己タンパク質溶液、Autologous Protein Solutionの略称で、患者さんご自身の血液から炎症を抑える良いタンパク質と軟骨の健康を守る成長因子を高濃度抽出したものです。
APSは血液からPRP(多血小板血漿:Platelet-Rich Plasma)を分離し特別な加工を加えることで、膝関節症の治療に有効といわれる成分を高濃度に抽出するため、次世代PRPとも呼ばれています。

■PRP療法、APS療法とは？

患者様ご自身の血液から作製したPRPを患部に注射する治療です。
患者様ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられます。
また、採血と注射のみで終わるため、患者様の体への負担も少なく済みます。
効果や効果の持続期間には個人差があります。

■治療の流れ

治療は投与前の判断を含めて、協力医療機関の「ひろクリニック」にて行います。
まず、それぞれの患者様にふさわしい治療方法を決定するため、MRI等の精密検査にてPRP治療前の診断を行ないます。両ひざの痛みであれば両ひざのレントゲン検査、MRI検査を行い、必要な治療がPRP療法なのか、APS療法なのか、また治療効果の見込みを判断すると共に、手術が必要な状態であれば、保険診療による手術療法に切り替えを行ないます。
PRP療法、APS療法が必要となれば、患者様より採血を行ない、PRP/APSを作成し、患部に投与を行います。



① 患者様の血液を約30mL～60mL取ります。

② 血液を遠心分離機にかけ、PRPを作成します。

③ PRPを患部に注射します。

※治療当日は飲酒や入浴をお控えください。

■治療にかかる費用について

PRP療法、APS療法は公的保険の対象ではありませんので、自由診療にて下記の費用が必要です。

1. 治療前診断料 50,000円

必要な治療方法がPRP療法なのか、APS療法なのか、手術が必要な状態なのかをレントゲンやMRI検査などにより判断します。

2. それぞれの治療の応じた費用

治療前診断の結果に応じて下記の治療費がかかります。

A) スポーツ障害などに対する関節外へのPRP投与の場合

・ ZIMMER BIOMET社製 GPS(R) III 使用 一般 90,000円 学生 80,000円

B) 変性性関節症など関節内へのPRP /APS投与の場合

・ ZIMMER BIOMET社製APSシステム使用 1本 250,000円
両ひざの場合は2本必要となり1式 500,000円

・ セルソース社 PRP-FD使用 2本 150,000円
両ひざの場合は1本ずつ投与となり

1式 150,000円

※PRP-FDの場合は当日採血、3週間後の投与となります。

■治療の予約

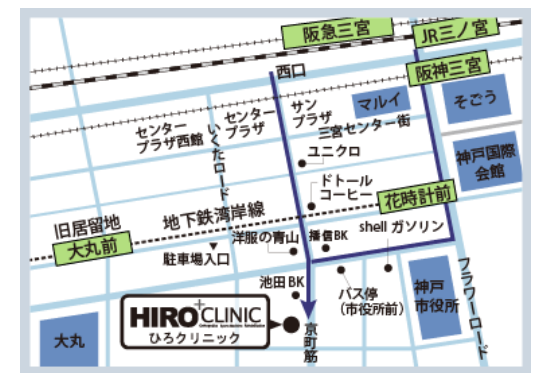
「ひろクリニック」に再生医療のコンサルティング(治療前診断)のご予約をお電話でお取りください。

電話:078-333-4727

神戸市中央区京町70

松岡ビル2階

www.hiro-clinic-kobe.jp



HIROCLINIC
Orthopedics Rehabilitation Sports Medicine

ひろクリニック

整形外科・リハビリテーション科・
リウマチ科・スポーツ整形外科・
放射線科・内視鏡手術・内科

お問い合わせ

☎078-333-4727

受付:AM9:30～

休診日:土曜日・日曜日・祝祭日